

認定こども園

遊んで学ぶ 学んで育つ

～小さな冒険はじめよう～

帯広の森幼稚園



園長便り

令和2年度 No.20 [2021年2月25日発行]

園長：今野隆雄



ようこそ帯広の森幼稚園へ

帯広市民の「いい」場 『帯広の森』に隣接し、恵まれた自然環境の中で

“生きる力を身に付けた 明るくたくましい子どもを育む”

認定こども園帯広の森幼稚園

2月6日（土）に令和3年度の新入園児の一日入園が行われました。

新入園児は2月6日現在で、3歳児が56名、4歳児が3名、5歳児が2名の計61名となっています。風邪や所用で何人かの子どもが一日入園に来ることができませんでしたが、参加した子ども達は、初めは緊張していましたが、慣れてくると元気に活動していました。なお、61名のお友だちを迎えて、4月からの全園児の在籍予定数は175名となっています。

4月からも沢山の子ども達が、帯広の森幼稚園に来てくれます。今からとても楽しみです。

思いっきり雪と戯れた雪中運動会！

2月12日（金）、連日の真冬日の寒さを吹き飛ばし、雲一つない素晴らしい天気にも恵まれ、子ども達の楽しみにしていた「雪中運動会」が行われました。今年はコロナウイルスの感染防止のため、学年毎に三つの場所に分かれて行いました。

年少さんは園庭で「真似っこリレー」「目指せ！東京タワー」「宝探し」の三つのゲーム。

リレーでは「うま」「うさぎ」「かえる」の絵カードを引き、その動物に変身して駆け、お友だちにバトンタッチ。ニコニコと真似っこする姿が可愛らしかったよ。目指せ！東京タワーは、チーム編成した友だちが協力し合って沢山の雪を集め、運んできて高いタワー作り。宝探しは、どの子も目を輝かせて夢中になって、それは真剣勝負！「あった！！」引換券でおやつをもらってホッと安心。達成感あふれる笑顔で満足。

年中さんは森の中で「二人でがっしょん」「Go!Go!サバイバルリレー」「宝探しゲーム」。

二人でがっしょんは、二人ペアになり、同じ色のボールをとってゴールするゲーム。スタート前からお友だち同士何の色にするか作戦ミーティング。それはそれは真剣そのものでした。

Go!Go!サバイバルリレーは、森の中に設定されたコースをリレー方式でバトンを繋ぎながらのレース。コースは下り坂、上り坂、雪の少し深い所等々。転びながらも最後まであきらめないうで真剣に一生懸命走る姿は逞しく素晴らしかったです。宝探しゲームが最後で、雪の中にかくされた宝物（おやつの引換券）を無事全員ゲット。おやつをもらって満足笑顔！



年長さんはグラウンドで「ビーチフラッグ」、「的あてゲーム」、「宝探し」。
はじめはビーチフラッグ。クラス対抗で、3人ずつスタートして、1つの旗を取り合います。どのクラスも1つの旗を目指し、深雪の中悪戦苦闘。旗をゲットした時の喜びは、全力で深雪を駆けぬけた苦闘を表現し、全身を使ってガッツポーズ！頑張りました。さずが年長さん！
的あてゲームは、ペットボトル的に雪玉を当てて倒れた数を競うゲーム。サラサラ雪でなかなか雪玉にならず、どの子も悪戦苦闘。応援団は1本倒れる毎に大歓声を上げて、総立ちで大喜び！「やった！やった！」。
宝探しでは、雪の中に隠された宝物、おやつ引換券を見つけ出すゲーム。このゲーム中で、なかなか見つからなくて苦闘している友だちに寄り添って、一緒になって探してあげる友情溢れる美しい光景が見られ、友だち想いのやさしさ溢れる、心の奥深くまで染み入る中で、雪中運動会を終えることができました。



待望のクロスカントリースキー終了

年中3回、年長3回のクロスカントリースキーの体験活動が2月10日（水）の年長の活動で終了しました。

今年度も、帯広クロスカントリー協会の役員をされている、水野弘一様に会場設営の雪踏み・コース作り、体験活動のご指導にも献身的にご尽力頂いております。誠にありがとうございます。心から感謝とお礼を申し上げます。

年中さんは2月9日（火）、はじめての体験で、靴を履いて立つにも苦戦している様子でしたが、すぐにコースを歩き、滑り出し、多い子で3周位滑ることができたようです。

年長さんは、講師の水野先生に教えられた通り「1・2・3…スー」「1・2・3…スー」と楽しく快適に滑走していました。そして「もう1周！」「もう1周！」と滑走を楽しんでいました。



『Great Job!!』～英語授業～

子ども達は年間、年少が3回、年中が7回、そして年長が20回の英語のレッスンを受けています。今年度が、9日（火）の年長英語で全て終了しました。子ども達は、英語で遊ぶ活動を通じて、「英語に親しみ」「簡単な英語の会話ができること」を目的としています。

レッスン中は、一切日本語を使いません。子ども達にとっては、初めは英語の先生が何を話しているのか全くわからなかったと思いますが、レッスンを重ねていくにつれて、少しずつ話の内容が理解できるようになり、そして簡単な会話もできるようになってきます。また、レッスン中に英語の色々な歌を教えてもらいました。

年長の最後のレッスンでは、アリー先生が「Great Job!!」の賞状を一人一人の子どもにプレゼントしてくれました。英語のカッコいい賞状に子ども達は大喜びでした。アリー先生・英美子先生 一年間ありがとうございました。



「第23回卒園式」について

以前の園長便りでも簡単にはお知らせしましたが、今年度の卒園式は、新型コロナウイルス感染防止対策として、「クラス単位」「時間短縮」にて3月20日（土）に実施致します。例年とは違った形での卒園式にはなりますが、“主役”である子ども達が自信に溢れ、希望を胸に小学校へと進める卒園式になるよう行ってまいります。

尚 前日の修園式につきましては、昨年同様“園児のみ”にて執り行います。

『お世話になりました』

午後の預かり保育を担当していました所 鈴枝先生が、2月16日付をもって退職されたことをお知らせ致します。